水土里ネット米沢平野

広報 米沢平野

第69号
平成30年11月30日

米沢市上郷地区文化祭で「上杉エイサー」パレード

おもな内容

◆平成30年度臨時総代会開催／平成29年度事業報告 …… 2・3
◆平成29年度決算報告／財産目録 …… 4～6
◆平成30年度各種事業発注状況 …… 7
◆各種研修状況／償還完了 …… 8
◆水とくらしの歴史発見 …… 9
◆環境美化活動／災害訓練／収穫感謝祭／米澤米まつり …… 10
◆シリーズ「農家の声」／表彰／退職者 …… 11
◆H30渇水状況（報告）／シリーズ「維持管理組合紹介」 …… 12
◆伝言板 …… 13
◆シリーズ「管内スポット」／編集後記 …… 14

地 区 の 概 要

地区面積／8,919.0ha 組合員／5,981名

〒992-0012 米沢市金池五丁目9番5号
☎0238(23)0015
ＵＲＬ：http://www.yonezawa-heiya.or.jp
E-mail：yonehei@sanae.or.jp

平成30年度 第1回臨時総代会開催

9月6日米沢市金池のグランドホクヨウにおいて、開催されました。
平成29年度の事業報告や平成30年度補正予算等が上程され、慎重審議の結果、全議案原案どおり可決されました。

議長　佐藤和弘総代

平成二十九年度事業報告

第一　地区及び組合員の状況

地　積　八、九一九・〇ha
組合員　五、九八一人

第二　事業の状況

一　土地改良施設の維持管理状況

本区の主要業務である施設の維持管理については、維持管理計画書に基づき関係法規、定款、諸規定を遵守し、機能維持と適切な保全管理を行い、直接管理している基幹水利施設は、施設の保守点検・整備補修を実施し、支線水利施設は、維持管理組合へ管理を委託しており、良好に管理がなされている。

水窪ダム地点の気象及び水利状況については、平成二十九年一月上旬に遅い根雪となり、降雪量は平年より多く、最高積雪深一三五cmであった。ダムの貯水状況は、融雪時期の気温が平年並みに推移したこともあり順調に進み、ダムの間接流域施設である大小屋頭首工及び羽黒川頭首工からも計画的に導水し、五月六日に満水とした。また、同日より農業用水の配水を開始している。用水開始後の五月、六月は降雨量が平年より少なく出穂期の用水確保が心配されたが、七月以降の梅雨らしい天候により降雨量が多く、かんがい期終了までの必要貯水量を確保することができた。

用水調整については、維持管理組合と連絡を取りながら計画的に放流し、九月十日に農業用水（かんがい期）の放流を終了した。

水窪ダム発電所及び竹森発電所については、運用二年目を迎え、故障等のトラブルもなく順調な発電がなされ、維持管理経費の軽減に寄与している。

施設管理事業については、県営基幹水利施設管理事業の対象施設である水窪ダム、鬼面川頭首工、淞郷堰揚水機場とそれに関連する附帯施設の操作点検業務を山形県から受託し、良好な管理、整備強化を図った。更に、平成十二年度から創設された国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）により、管理の合理化や管理体制の整備がなされている。

地域用水については、生活様式及び環境の変化により需要が増大している中で多面的機能を発揮しており、今後も、行政並びに地元と連携しながら、維持用水の範囲内で副次的調整を図ってゆく。

二　土地改良事業の施行状況

(1)基幹水利施設管理事業

管理費　七四、七五九、四五一円

(2)国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）

・強化支援費
六八、六一二、八五七円

(3)団体営事業

①土地改良施設維持管理適正化事業
・吉島二号用水路整備補修工事
（目地補修及びゲート更新）
・街道下用水路整備補修工事
（用水路の整備補修）

②農業基盤整備促進事業（米沢平野五地区）
・第一工区工事
（窪田用水路：ゲート更新）
・第二工区工事
（窪田排水路：底版装工）
・第三工区工事
（水質障害造成水路：排水路工）
・第四工区工事
（松川取水工：護岸工）

・第五工区工事
（淞郷堰二段西用水路：嵩上げ工及び目地補修）
・第六工区工事
（下和田第二号排水路：ゲート更新）
・第七工区工事
（第三揚水機場二段：揚水機更新）
・測量設計業務
（測量設計業務一式）

③基幹水利施設ストックマネジメント事業（突発事故対応）
・屋代郷第一揚水機緊急対策工事
・屋代郷第一揚水機水中ポンプ修繕工事
・屋代郷第一揚水機部品作製業務

④農業水利施設保全合理化事業
（米沢平野地区）
・水利用調整業務（水利権更新調査）

⑤農業競争力強化基盤整備事業
（農地整備事業経営体育成型）
（計画設計事業）（亀岡西地区）
・現況地形図作成業務

⑥農業競争力強化基盤整備事業
（水利施設整備事業基幹水利施設保全型）（計画設計事業）
（米沢一地区）
・実施計画策定業務

⑦農業競争力強化基盤整備事業
（水利施設整備事業基幹水利施設保全型）（計画設計事業）
（両堰地区）
・実施計画策定業務

(4)区単独災害復旧事業
・大坊揚水機締切補修工事
・柏木目排水路・蒲原堀排水路補修工事
・誕生川（杭堰頭首工）仮締切及び撤去工事
・蛭沢放水路石積み補修工事

三　県営事業の進捗状況

(1)農業競争力強化基盤整備事業
（水利施設整備事業基幹水利施設整備型）
・黒井堰地区　四六・二％

(2)農業競争力強化基盤整備事業
（農地整備事業経営体育成型）
・高山地区　八九・七％
・塩井地区　八七・一％

(3)農業競争力強化基盤整備事業
（水利施設整備事業水利区域内農地集積促進型）
・山上地区　一〇〇％
・桐原地区　一〇〇％

(4)農業競争力強化基盤整備事業
（水利施設整備事業基幹水利施設保全型）
屋代郷・淞郷堰一地区　三一・八％
屋代郷一地区　九・二％

(5)農村地域防災減災事業（ため池整備事業）
・蛭沢地区　四七・四％
・四ツ釜地区　五〇・八％
・間坂地区　八・九％

(6)農村地域防災減災事業（農業用河川工作物等応急対策事業）
米沢平野地区　一〇〇％

四　担い手育成支援事業の状況

本事業は、平成七年度に認定を受けた九地区で実施し、平成十七年度をもって八地区が助成期間満了となり、継続地区（糠野目地区）については引き続き事業償還負担軽減を図り、平成二十九年度で償還完済し助成期間満了となった。

また、同地区は平成二十一年度から「経営安定対策基盤整備緊急支援事業」の助成を受け、同じく平成二十九年度をもって償還完済し助成期間満了となった。

五　複式簿記会計移行の状況

平成二十九年度より複式簿記会計を本格稼動にした。中間監査基準日において山形県土地改良事業団体連合会より財務諸表等の検証による指導、助言を受け、初めての複式簿記会計決算に向けた準備を行った。

また、複式簿記会計移行と併せ事務合理化を図るべく、先進地に赴き実践的な処理等の研修を行い、通帳集約やネットバンキングを導入した。

六　二十一世紀土地改良区創造運動の実施

農業農村を取り巻く情勢が著しく変貌する中で、土地改良区が果たしてきた役割、機能を改めて見直し、農業用施設の重要性と多面的機能の啓蒙及び水土里ネットの趣旨普及を図るため、創造運動に取り組み、地域行事にも積極的に参加した。

(1)広報「米沢平野」の発行
・平成二十九年四月、十一月

(2)米沢平野管内農業用水施設めぐり「水とくらしの歴史発見」の開催
平成二十九年八月十日㈭
川西町きらりよしじまネットワーク「わんぱくキッズスクール」（三～六年生）二十九名

(3)水窪ダム環境美化活動の実施
平成二十九年九月十五日㈮
参加者八十八名（十八団体）

(4)ホームページによる情報の発信等
・各種行事のおしらせ、報告
・広報、事業等の掲載
・水窪ダム用水状況の報告
・公示設計書の掲載

(5)PR活動の実施
・平成二十九年十月二十八日㈯
米沢市農業祭「米澤米まつり」に参加

七　多面的機能支払交付金

六十一活動組織について協定参加又は協定（確認書）締結を行い、環境保全及び農業用施設の整備に努める活動の実施に関し、助言又は技術的な指導をしている。また、施設の長寿命化のための活動により造成された土地改良財産に関し、施工計画並びに実績報告を以て財産譲与契約を締結している。

八　地区編入の状況

(1)荏高山地区
・地区面積　八・四ha
・組合員数　二十六名（内、重複組合員二十四名）
・関係地区
川西町大字高山、吉田
・編入日
平成三十年三月三十日㈮

第三　事務の経過

○会議

総代会　臨時　一回
　　通常　一回
理事会　六回
監事会　八回
（定期監査二回）

○各委員会

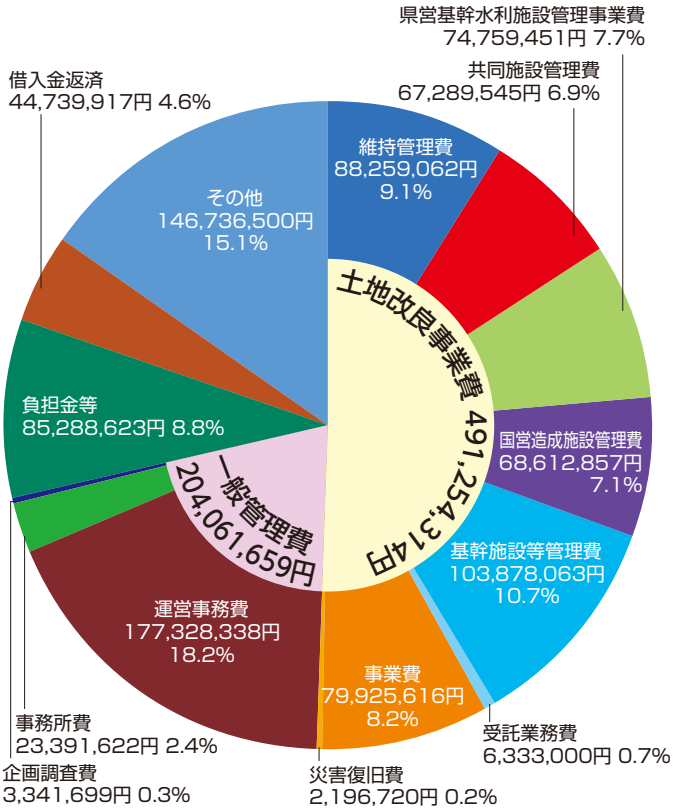
総務委員会　四回
水利整備委員会　四回
維持管理委員会　三回
未収対策委員会　二回

平成29年度　決　　算

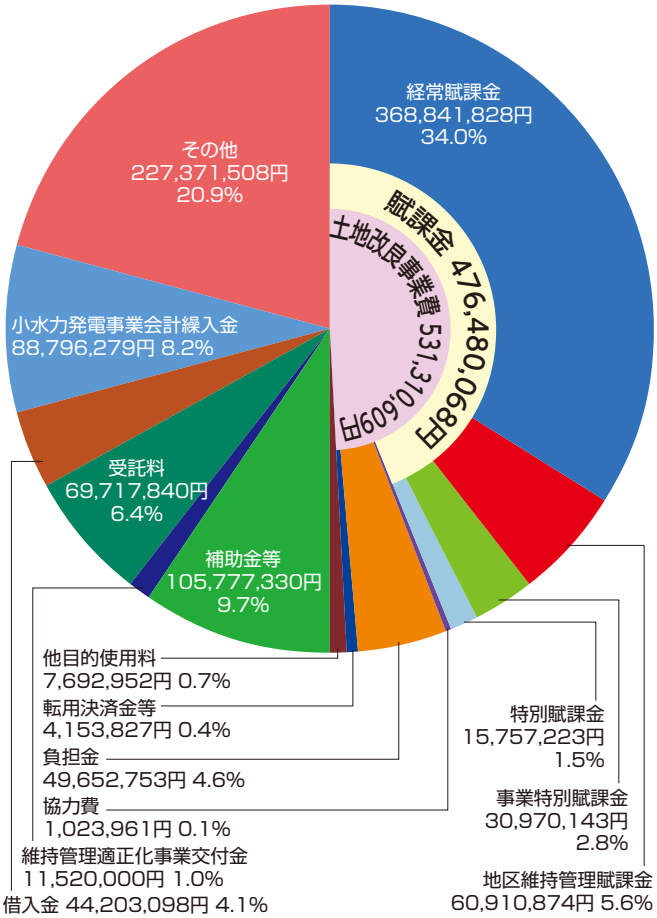
一般会計

収入合計　1,086,389,616円
支出合計　972,081,013円
差引残額　114,308,603円(次年度へ繰越)

支　出



収　入



一般会計決算内訳書

(単位：円)

番号	会計区分	収入	支出	差引残額
1	一般(旧一般会計)	806,124,027	729,486,817	76,637,210
2	水窪ダム等共同施設維持管理費	82,703,113	72,775,424	9,927,689
3	県営基幹水利施設管理事業(米沢平野1)	56,323,521	53,925,315	2,398,206
4	県営基幹水利施設管理事業(米沢平野2)	10,136,431	9,532,802	603,629
5	県営基幹水利施設管理事業(米沢平野3)	25,402,956	24,171,130	1,231,826
6	国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)	69,377,520	68,612,857	764,663
7	県営経営体育成事業高山地区	49,182,635	45,477,890	3,704,745
8	県営水利施設整備事業山上地区	27,849,023	19,651,151	8,197,872
9	県営農業競争力強化基盤整備事業塩井地区	27,951,806	22,061,207	5,890,599
10	農業基盤整備促進事業	48,401,114	48,015,720	385,394
11	県営農業競争力強化基盤整備事業亀岡西地区	10,118,470	5,551,700	4,566,770
合計(11区分)		1,213,570,616 (1,086,389,616)	1,099,262,013 (972,081,013)	114,308,603 (114,308,603)

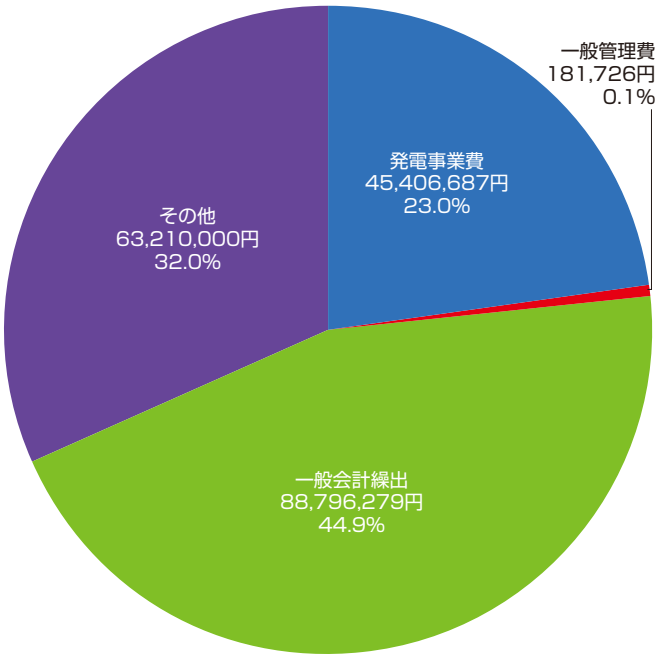
(区分間繰入出除く)

平成29年度　決　　算

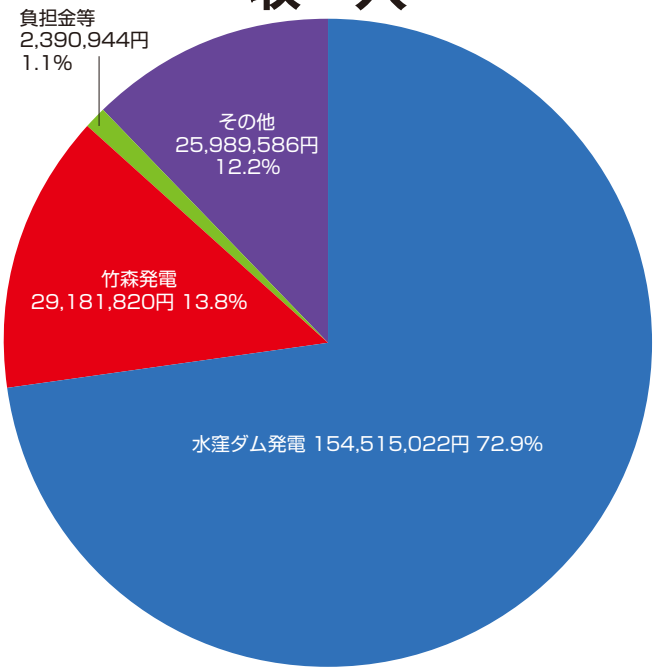
特別会計　小水力発電事業

収入合計　212,077,372円
支出合計　197,594,692円
差引残額　14,482,680円（次年度へ繰越）

支　出



収　入



平成29年度　賦課金収納実績

（単位：金額：円、収納率：％）

項目・地区	1期賦課額	収納額	収納率	未収額
経常賦課金	373,450,854	368,841,828	98.7	4,609,026
維持管理賦課金	62,011,170	60,910,874	98.2	1,100,296
万世地区	1,442,654	1,433,276	99.3	9,378
梓川地区	2,228,950	2,208,187	99.0	20,763
羽黒川地区	1,463,617	1,447,189	98.8	16,428
片子大堰地区	360,003	353,621	98.2	6,382
山上地区	1,036,147	1,027,555	99.1	8,592
米沢南部地区	2,520,550	2,464,865	97.7	55,685
塩井地区	3,140,257	3,140,257	100.0	0
窪田地区	2,950,710	2,950,710	100.0	0
四ヶ村堰地区	7,922,825	7,819,903	98.7	102,922
黒井堰地区	3,156,262	3,122,123	98.9	34,139
糠野目地区	1,896,277	1,868,091	98.5	28,186
屋代郷地区	12,632,556	11,979,500	94.8	653,056
淞郷堰地区	5,919,243	5,892,963	99.5	26,280
両堰地区	6,754,726	6,663,470	98.6	91,256
川西東部地区	8,586,393	8,539,164	99.4	47,229
1期合計	435,462,024	429,752,702	98.6	5,709,322

項目・地区	2期賦課額	収納額	収納率	未収額
事業特別賦課金	32,593,974	30,970,143	95.0	1,623,831
入生田地区	1,455,258	1,455,258	100.0	0
糠野目土地総地区	2,028,079	2,028,079	100.0	0
諏訪江地区	1,147,018	1,147,018	100.0	0
屋代郷地区	23,012,958	21,401,126	92.9	1,611,832
八ヶ代地区	1,273,624	1,263,658	99.2	9,966
窪田東部地区	329,246	329,246	100.0	0
塩森地区	750,605	750,605	100.0	0
日向地区	386,295	386,295	100.0	0
前谷地地区	405,274	405,274	100.0	0
桐原地区	993,206	991,173	99.7	2,033
関根地区	812,411	812,411	100.0	0
特別賦課金	15,759,748	15,757,223	99.9	2,525
高山地区	4,268,477	4,268,477	100.0	0
塩井地区	3,258,860	3,258,860	100.0	0
亀岡西地区	4,461,346	4,461,346	100.0	0
山上地区	3,771,065	3,768,540	99.9	2,525
2期合計	48,353,722	46,727,366	96.6	1,626,356
総計	483,815,746	476,480,068	98.4	7,335,678

財　産　目　録（平成30年３月31日現在）

（単位：円）

資　産　の　部		負　債　の　部	
流動資産	**228,522,422**	**流動負債**	**92,395,461**
現金及び預金	119,306,970	未払金	81,793,548
小口現金	150,000	預り金	2,621,944
普通預金	117,971,901	預り保証金	1,185,069
定期預金	1,185,069	未払消費税	6,794,900
短期未収賦課金等	7,335,678	**固定負債**	**721,864,495**
短期未収金	101,879,774	公庫資金等長期借入金	140,532,426
固定資産	**2,241,724,784**	適正化事業拠出金未払金	2,262,000
有形固定資産	288,937,564	総代役員退任慰労金引当金	5,617,000
無形固定資産	653,397,204	職員退職給与基金引当金	151,315,575
その他固定資産	1,299,390,016	維持管理組合引当金	275,649,138
基本財産	641,047,376	地区除外等決済金引当金	120,608,356
特定資産	650,050,398	修繕引当金	25,880,000
その他資産	8,292,242		
資　産　合　計	**2,470,247,206**	**負　債　合　計**	**814,259,956**
		正味財産合計	**1,655,987,250**
		負債及び正味財産合計	**2,470,247,206**

貸借対照表総括表（平成30年３月31日現在）

（単位：円）

科　　目	一般会計	小水力会計	内部取引消去	合計
Ⅰ　資産の部				
1　流動資産	191,900,360	36,622,062	0	228,522,422
現金及び預金	101,471,512	17,835,458	0	119,306,970
短期未収賦課金等	7,335,678	0	0	7,335,678
短期未収金	83,093,170	18,786,604	0	101,879,774
2　固定資産	2,132,034,332	116,182,606	△ 6,492,154	2,241,724,784
(1)有形固定資産	288,937,564	0	0	288,937,564
所有土地改良施設	282,683,143	0	0	282,683,143
車両運搬具	2,371,026	0	0	2,371,026
工具器具等	3,883,395	0	0	3,883,395
(2)無形固定資産	635,424,598	17,972,606	0	653,397,204
受託土地改良施設使用収益権	635,424,598	17,972,606	0	653,397,204
(3)その他固定資産	1,207,672,170	98,210,000	△ 6,492,154	1,299,390,016
基本財産	641,047,376	0	0	641,047,376
特定財産	551,840,398	98,210,000	0	650,050,398
その他資産	14,784,396	0	△ 6,492,154	8,292,242
資　産　合　計	**2,323,934,692**	**152,804,668**	**△ 6,492,154**	**2,470,247,206**
Ⅱ　負債の部				
1　流動負債	70,256,079	22,139,382	0	92,395,461
未払金	63,562,663	18,230,885	0	81,793,548
預り金	2,621,944	0	0	2,621,944
預り保証金	1,185,069	0	0	1,185,069
未払消費税	2,886,403	3,908,497	0	6,794,900
2　固定負債	695,984,495	32,372,154	△ 6,492,154	721,864,495
公庫資金等長期借入金	140,532,426	0	0	140,532,426
適正化事業拠出金未払金	2,262,000	0	0	2,262,000
総代役員退任慰労金引当金	5,617,000	0	0	5,617,000
職員退職給与基金引当金	151,315,575	0	0	151,315,575
維持管理組合引当金	275,649,138	0	0	275,649,138
地区除外等決済金引当金	120,608,356	0	0	120,608,356
修繕引当金	0	25,880,000	0	25,880,000
他会計借入金	0	6,492,154	△ 6,492,154	0
負　債　合　計	**766,240,574**	**54,511,536**	**△ 6,492,154**	**814,259,956**
Ⅲ　正味財産の部				
1　指定正味財産	0	72,330,000	0	72,330,000
積立資金	0	72,330,000	0	72,330,000
建設改良積立資金	0	45,140,000	0	45,140,000
災害準備積立資金	0	27,190,000	0	27,190,000
2　一般正味財産	1,557,694,118	25,963,132	0	1,583,657,250
正味財産合計	**1,557,694,118**	**98,293,132**	**0**	**1,655,987,250**
負債及び正味財産合計	**2,323,934,692**	**152,804,668**	**△ 6,492,154**	**2,470,247,206**

平成30年度　各種事業発注状況

H30.10.19現在

事業名	工事名	工事場所	工事量	工期 着工	工期 完成
土地改良施設維持管理適正化事業	平成30年度 土地改良施設維持管理適正化事業(第39期生) 中島揚水機場整備補修工事	高畠町大字馬頭地内	揚水機更新　１基	H30.9.20	H30.12.14
	平成30年度 土地改良施設維持管理適正化事業(第40期生) 本堰第二揚水機場整備補修工事	川西町大字下平柳地内	取水ゲート更新　１基 コンクリート躯体補修　１式 揚水機場建屋補修　１式	H30.9.20	H30.12.14
	平成30年度 土地改良施設維持管理適正化事業(第40期生) 洲島用水路整備補修工事	川西町大字下平柳地内	水路入替工　L=240.0m	H30.9.20	H30.12.14
	平成30年度 土地改良施設維持管理適正化事業(第40期生) 四ヶ村第二号排水路整備補修工事	高畠町大字亀岡地内	排水路底版装工 N=82スパン(L=123.0m)	H30.9.20	H30.12.14
農業基盤整備促進事業(国事業名：農地耕作条件改善事業)	平成30年度 米沢平野６地区農地耕作条件改善事業 第１工区工事	米沢市六郷町長橋地内	高野排水路(幹線) 排水路工　L=90.2m	H30.9.20	H30.12.14
	平成30年度 米沢平野６地区農地耕作条件改善事業 第３工区工事	米沢市大字長手地内	前小屋用水路(梓川) 用水路工　L=306.6m	H30.9.20	H30.12.14
	平成30年度 米沢平野６地区農地耕作条件改善事業 第４工区工事	高畠町大字夏茂元津久茂地内	津久茂第二揚水機場(幹線) 揚水機点検整備　１式	H30.9.20	H30.12.14
地域農業水利施設ストックマネジメント事業(突発事故対応)	平成30年度 地域農業水利施設ストックマネジメント事業 (突発事故対応)淞郷堰二段西北用水路突発事故復旧工事	南陽市砂塚地内	突発事故復旧工　１式	H30.9.3	H30.9.28

事業名	業務名	業務場所	業務量	工期 着手	工期 完了
県営基幹水利施設管理事業	平成30年度 県営基幹水利施設管理事業 共同管理施設水窪ダムゲート他設備点検業務	米沢市大字三沢地内	ゲート点検　17門 係船設備点検　１基 除塵機点検　２基	H30.4.2	H30.7.31
	平成30年度 県営基幹水利施設管理事業 水窪ダム管理施設点検整備業務	米沢市大字三沢地内他	ダム管理設備・用水管理設備保守点検　１式	H30.4.2	H30.7.31
	平成30年度 県営基幹水利施設管理事業 水窪ダム管理事務所内管理補助業務	米沢市大字三沢地内	管理補助業務　１式	H30.4.1	H31.3.31
	平成30年度 県営基幹水利施設管理事業 水窪ダム等除草業務	米沢市大字三沢地内他	草刈面積　A＝23,082㎡	H30.6.20	H30.9.14
国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)	平成30年度 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型) 施設ゲート設備等点検業務	米沢市、南陽市、高畠町地内他	ゲート点検　50門 ゴム堰点検　１基 除塵機点検　５基	H30.4.2	H30.10.31
	平成30年度 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型) 基幹施設用水路除草業務	米沢市大字舘山地内他	草刈面積　A＝71,050㎡	H30.6.20	H30.9.14
	平成30年度 国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型) 米沢平野通信設備保守点検業務	米沢市、高畠町地内	取水通信設備等保守点検 １式	H30.6.20	H30.10.31
農業水利施設保全高度化事業	平成30年度 農業水利施設保全高度化事業 水利用調整業務	南陽市、川西町地内	水利権更新調査　１式	H30.8.3	H30.12.26
農地整備事業(経営体育成型)(計画設計事業)	平成30年度 亀岡西地区農地集団化事業 換地等調整業務	高畠町大字露藤地内他	換地等調整業務　１式	H30.7.3	H31.3.8
	平成30年度 浅川地区農業競争力強化基盤整備事業 計画設計策定業務	米沢市大字浅川地内他	計画設計策定業務　１式	H30.7.3	H31.3.8
	平成30年度 浅川地区現況地形図作成業務	米沢市大字浅川地内他	地形図作成業務　１式	H30.8.3	H31.3.8
	平成30年度 莅高山地区現況地形図作成業務	川西町大字高山地内他	地形図作成業務　１式	H30.8.3	H31.3.8
経営体育成基盤整備事業	平成29年度(明許繰越) 高山地区経営体育成基盤整備事業 換地業務	川西町大字高山地内	換地業務　１式	H30.8.3	H31.3.8
	平成29年度(明許繰越) 塩井地区経営体育成基盤整備事業 換地業務	米沢市塩井町宮井地内	換地業務　１式	H30.8.3	H31.3.8
農業基盤整備促進事業(国事業名：農地耕作条件改善事業)	平成30年度 米沢平野６地区農地耕作条件改善事業 測量設計業務	高畠町大字夏茂元津久茂地内	測量設計業務　１式	H30.7.3	H30.12.7

各 種 研 修 状 況

第10回役職員合同研修会

８月２日㈭グランドホクヨウにおいて、第10回役職員合同研修会を行いました。

役職員の資質向上を目的とした本研修では、職員２名による意見発表が行われました。発表内容は日々の業務に関わる事柄や専門的な知識をどのように仕事に取り入れ生かしているかについての発表で、改めて土地改良区業務の多様さと専門性を感じる研修となりました。

また、外部より講師を招いて「産業医から見た健康づくりのヒントについて」の講演をいただき、生涯健康であるためにはどんなことに気をつければよいか、どんな心がけが必要かなどについて学び、日々の「健康づくり」を見直す良い機会になりました。

我妻主任

研修風景

木村主任

－意見発表－

1　「企画係の担当業務について」
　　……総務課企画係主任　我妻晃子

2　「河川協議が伴う水利施設の整備補修について」
　　…水利整備課事業係主任　木村知史

山田所長

－講　演－

「産業医から見た健康づくりのヒントについて」
　　……山形県置賜総合支庁　保健福祉環境部
　　医療監(兼)置賜保健所長　山田敬子氏

役員実務研修

６月８日㈮管内の事業地区及び施設を視察する役員実務研修を行いました。

今年は、東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所最上川支所の大内支所長並びに山形県置賜総合支庁産業経済部の柴田農村計画課長と、木村農村整備課長をお迎えし、ご同行いただきました。

－視察地区及び施設－

①松川取水工

⑤大谷地排水路

②塩井地区

⑥屋代郷第二揚水機場

③四ッ釜ため池

⑦蛭沢ため池

④黒井堰揚水機場

各地区及び施設に於いて、事業の進捗状況及び効果並びに施設の概要説明に耳を傾け熱心に視察を行いました。

償還完了

関係組合員の皆様には厳しい農業情勢が続く中、長年にわたりご理解とご協力を賜り心より感謝申しあげます。

平成二十九年度をもちまして左記二地区の事業費償還が完済となりました。誠にありがとうございました。

- **糠野目地区**
  団体営土地改良総合整備事業
- **県営諏訪江地区**
  担い手育成基盤整備事業

水利整備委員・維持管理委員合同研修

11月８日㈭～９日㈮水利整備委員と維持管理委員による合同研修が行われ、佐貝理事長はじめ計24名で宮城県北部に位置する迫川上流土地改良区に伺い、改良区の概要、施設の維持管理や管理する組織などについて研修してきました。

また、現地視察は平20年６月４日に発生した岩手・宮城内陸地震により、水源の一つである荒砥沢ダムが被災し、貯水容量が減少したことを補うための貯水面積14ha（南北616m×東西228m）貯水量56万㎥の「沖富調整池」を視察しました。広大な用地の確保については、ほ場整備事業の換地手法を用いて非農用地を創設し、国の災害復旧事業と一体的な整備がなされたことをお伺いしました。

佐貝理事長挨拶

沖富調整池視察

第22回　水とくらしの歴史発見

～米沢平野管内農業用水施設めぐり～

８月８日㈬第22回「水とくらしの歴史発見」～米沢平野管内農業用水施設めぐり～を開催しました。

今年は、高畠町の屋代地区学童保育所「クレヨンクラブ」の児童（３～５年生）と指導員あわせて26名が参加してくださいました。

今年は小雨まじりの天候での実施となりましたが、子供たちは天候に左右されずとっても元気です。今年の夏はなかなか雨が降らず水窪ダムの水位がだいぶ下がっておりましたが、湖面巡視体験ではダムの大きさを存分に体験できたようで、笑顔いっぱいの子供たちが印象的でした。水窪ダム、水窪ダム発電所、塩井地区ほ場整備事業現場、窪田揚水機場、竹森発電所の見学をとおして、水の大切さと施設の役割などを学んでいただきました。また、農事組合法人「麦わらぼうし」に於いて、講師の鈴木さんから指導を受け、ハーブティーとハーブ石鹸づくりを体験しました。自分たちでハーブを摘み採るところから始め、ティーポットにお湯を注ぎ、やわらかなハーブの香りに包まれながら爽やかなハーブティーを味わいました。また、石鹸づくりでは、素地（主原料：パームヤシオイル）にハーブエキスを入れ揉んだり捏ねたりしながら頑張って思い思いの形に仕上げました。子供たちには１日をとおして、たくさんのことを学んでいただけたようです。

ダム操作室

湖面巡視体験

水窪ダム発電所見学

ハーブの摘み取り

ハーブティーづくり

ハーブ石鹸づくり

塩井地区ほ場整備事業現場

窪田揚水機場

竹森発電所

よく頑張りました

第17回水窪ダム環境美化活動
～クリーン作戦～

９月19日㈬第17回水窪ダム環境美化活動 ～クリーン作戦～を実施しました。
総勢82名の参加者にご協力いただき、８班編制をとり水窪ダム周辺のゴミ拾いを行いました。
参加者の皆さんは道端は勿論のこと、道から外れた草むら、そして山の斜面に至るまで目を配りながらゴミ拾いをしています。そのお陰で今年も多くのゴミを集めることができました。お疲れさまでした。
水窪ダムの水は、農業用水の他、水道水や工業用水にも利用されています。水窪ダムの四季折々の美しい景観と置賜地域の安全で安心な水を守るため、これからも環境美化に努めてまいります。

活動状況

このほかにもまだまだ…

万が一に備えて
災害訓練

10月10日㈬水窪ダム災害訓練を実施しました。
刈安川沿いの国道13号線でタンクローリー車の横転事故が発生し、積載していた燃料（油）が流れ出し、ダム湖面への流入が懸念されることを想定し行われました。水窪ダム管理事務所に水窪ダム災害対策現地本部を設置し、連絡調整や対応案の検討、被害状況の把握と現地確認を行い、同時に復旧対策として東西分水工にオイルフェンス、ダム上流部湖面にオイルフェンス及びオイルマットを設置する訓練を行いました。

水窪ダム災害対策現地本部

ダム上流部湖面

東西分水工

オイルフェンス設置状況

第31回「米澤米まつり」へ参加
21世紀創造運動～PR活動～

10月27日㈯21世紀土地改良区創造運動の一環として、今年も「米澤米まつり」に参加しました。
水窪ダムパンフレットやダムカード等の配布、アンケートの実施、そして大変好評を得ている子供を対象とした水ヨーヨー釣りを行うなど、水の大切さや土地改良区の役割と活動について幅広い世代の地域の方々にＰＲすることができました。

収穫感謝祭

10月19日㈮水窪ダム収穫感謝祭を執り行いました。
今年は平年通りの降雨により５月６日に満水を迎えましたが、６月からの降雨が極端に少なく水不足に悩まされる日々が続き、組合員の皆様も大変ご苦労されたものと思います。
組合員皆様のご理解とご協力をいただき、お陰さまで何とか無事に実りの秋を迎えることができました。

農家の声 No.16

シリーズ「農家の声」第十六回目は、米沢市梓川の太田源一さんを紹介します。
水田と酪農を法人化にし、会社事業として取り組まれています。山形県酪農業協同組合の理事もされており、多忙を極める太田社長にお話をお伺いしました。

■太田源一さんのプロフィール

高校を卒業後、実家の水田と酪農に従事されました。その後、平成十三年一月に「有限会社ビッグフィールド」を設立、更に平成二十九年に「株式会社ビッグフィールド」に名称変更され、今では水田二十ヘクタール、乳牛千頭を超える県内最大の牧場を持つ酪農家として成功されております。

生乳生産をするきっかけは何でしたか

親が昭和二十一年に二頭の乳牛から酪農を始めたのが最初です。その後、乳牛の頭数を増やし法人化に転換するなど、目標を掲げて実行することの積み重ねで現在の規模になりました。

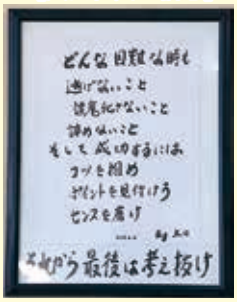
乳牛の頭数が多いと大変なご苦労があるのでは

動物はよく観察し、予兆を察知して、それを予防するために手をかけてあげればいいのです。人間の方がよっぽど難しいのでは？

事業を次世代へ繋ぐ

将来の後継者となる息子がいるというのは本当に心強いものがある。しかし、後継者がいなかった場合でも会社である限り経営を移譲をすればよいだけのことだと思う。

【太田社長の信念】



堆肥「緑源（みどりのもと）」について

この商品は自信をもってお勧めしたい。当社で産出された牛ふんやおがくずと、脱臭効果のあるゼオライトを原料として、好気性発酵により熟成させた「ゼオライト入発酵完熟堆肥」です。アンモニアガスの吸収など、ゼオライトの吸収機能を十分活かしており、さらに保肥力を高めて成分の流亡を防ぎ、肥効を長く持続させます。

名もない堆肥に、発想の転換から、娘の名前「緑」と私の名前の一字「源」より「緑源（みどりのもと）」と命名し、店頭に並べることや、毎年、ボランティアの一環として小中学校に三十～四十袋を寄付することで大きなPRになっているのだと思う。

※ゼオライトは放射能汚染の除染にも使用されています

これから農業を目指す人へのメッセージをお願いします

〝農業は儲からない〟と思われがちだが、やりようである。私は「法人化」という目標をたて会社を起ち上げたが、それだけでは儲からない。発想の転換と信念を持ち続け挑戦することが大切だ。牧場の経営同様、『明るく、楽しく、美しく』をモットーに、次に、『コツを掴め、ポイントを見つけろ、センスを磨け』そして、究極は、『諦めず、誤魔化さず、逃げない事』を大事に農業を目指して欲しい。

表彰

十一月六日㈫三十七回山形県土地改良大会が山形国際交流プラザで開催され、土地改良事業団体連合会会長より江口益美会計担当理事、寒河江利廣理事、鈴木義郎理事、白石総務主査、武田賦課徴収主査が土地改良事業功労者としてそれぞれ表彰状を授与されました。

武田健一 賦課徴収主査
鈴木義郎理事
江口益美 会計担当理事
寒河江利廣理事
白石徳広 総務主査

おめでとうございます

退職者

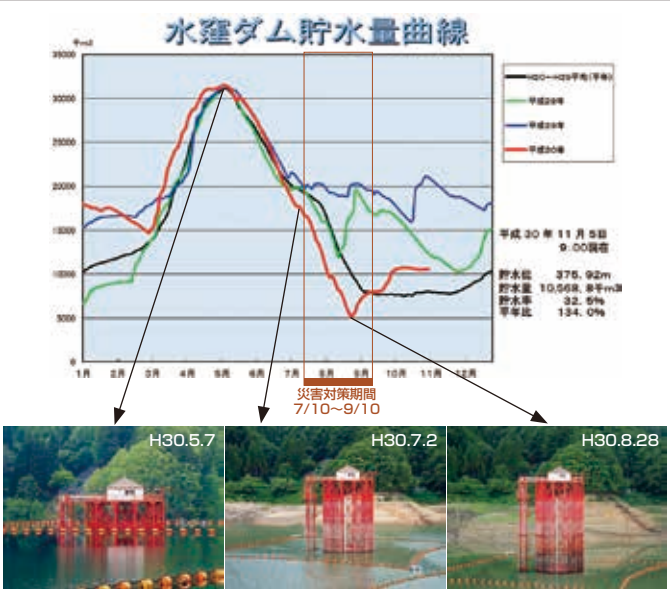
平成三十年九月三十日付
齋藤雅子さん
（前財務課会計係長）

長い間ごくろうさまでした
今後のご健康とご活躍をお祈りいたします

水窪ダム渇水対応の際には、組合員皆様にご理解とご協力をいただき感謝申しあげます。

～水は限りある資源～ であることを再認識

平年通りの降雨により５月６日に満水を迎えたものの、６月下旬以降、置賜にはまとまった雨が降らず水窪ダムの貯水量が例年に比べ少ないことから、平成30年６月26日開催の第２回維持管理委員会の中で取水量を10%減量する取水制限について協力を求めた。更に、節水対策として、７月２日に災害対策本部を設置し、７月10日～７月19日には３日停止（火～木）４日通水（金～月）とする水窪ダム放流調整を実施した。また、組合員を対象にチラシを配布し周知を行った。



○平成30年８月１日㈬～同年９月10日㈪の期間、米沢平野土地改良区ホームページ上で「水窪ダム貯水量曲線（グラフ）」のデータを毎日更新して周知した

平成30年度水窪ダム水利調整（経過）並びに会議

○水窪ダム節水対策の実施
　水窪ダム放流調整
　(1)７月10日～７月19日…３日停止（火～木）、４日通水（金～月）
○水窪ダム放流期間（放流終了日）の延長
　(1)水窪ダム水系　平成30年８月25日㈯→平成30年８月28日㈫
　(2)鬼面川水系　　平成30年８月20日㈪→平成30年８月28日㈫
○水窪ダム放流期間（放流終了日）の再延長
　(1)水窪ダム水系　平成30年８月28日㈫→平成30年８月31日㈮
　(2)鬼面川水系　　平成30年８月28日㈫→平成30年８月31日㈮

平成30年
○６月26日㈫　第２回維持管理委員会
　・水窪ダム等貯水状況及び水利状況について
○７月２日㈪　第３回水利整備委員会
　・水窪ダム等節水対策について
　・米沢平野土地改良区災害対策本部設置について
○７月２日㈪　災害対策本部第１回本部員会議
　・米沢平野土地改良区災害対策本部の設置について
　「災害対策本部設置規程」第２条の規定により災害対策本部を設置する
　・災害対策期間について
　　７月10日㈫～同年９月10日㈪
　・調査班の編成について
　・干害応急対策事業特別交付について
　・予算措置について
○７月26日㈭　第２回水窪ダム等共同施設管理担当者会
　・水窪ダムの水利状況および放流計画について
○８月７日㈫　災害対策本部第２回本部員会議
　・渇水状況について　・現地検分
○８月30日㈭　第４回水利整備委員会
　・水窪ダム等貯水状況及び水利状況について
○９月10日㈪　災害対策本部第３回本部員会議
　・災害対策本部の解散について
　・水窪ダム等貯水状況及び渇水対策状況について
　・干害応急対策事業特別交付について
　・予算措置について
○９月10日㈪　第３回維持管理委員会
　・水窪ダム等貯水状況及び水利状況について
　・干害応急対策事業について

維持管理組合紹介 No.12

米沢南部維持管理組合

シリーズ「維持管理組合紹介」十二回目は米沢南部維持管理組合を紹介します。土地改良区では、十六の維持管理組合が、支線部分までの適正な水管理において最も重要な役割を担っています。

当維持管理組合は、置賜平野の最南端部に位置し、白布から古志田まで広範囲に亘っており、水源も松川より取水する室沢堰、猿尾堰、大樽川より取水する大白布堰、中関堰など数多くの堰より取水していますが、水窪ダムからの注水がなければ水不足となる地域です。

設立は昭和四十年で、四十一年の笹野地区圃場整備事業に始まります。昭和五十三年までに三一五ヘクタールの圃場整備事業が完了しましたが、素堀の用排水路が多く水路の整備はまだまだです。水路の維持管理を行う農業者の減少や高齢化が進む中、水路の整備は必要不可欠です。

その中で、国の「多面的機能支払交付金事業」は、当維持管理組合の大きな手助けとなっています。当維持管理組合には、七つの活動組織があり、水路の泥上げや草刈り、コンクリート水路の設置、農道の舗装等を実施し、維持管理の負担軽減が図られています。

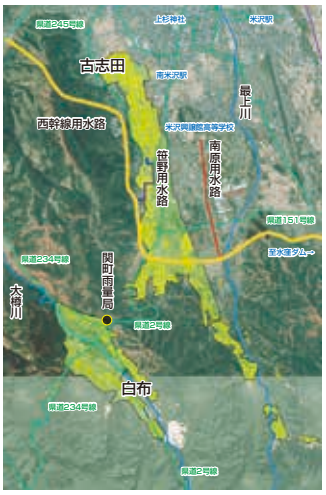
毎年六月二十九日には、直江兼続が猿尾堰の工事で無くなった人達の労苦を供養する為に建立したと言われる「龍師火帝」の碑で水神祭を執り行い、猿尾堰から堀立川沿いの草刈りも実施しています。また、当維持管理組合では、役員任期の四年に一度視察研修を実施しております。今年は役員の任期二年目にあたり、米沢平野土地改良区の良き施設を知るために管内施設研修を行い、大変有意義でありました。

最後に、他地区同様、農業者の高齢化及び農家人口の減少が深刻ですが、組合員及び役員一丸となり、農地を若い世代に引き継ぐため、維持管理に努めていきたいと思っています。

（組合長　情野利晴　記）

管内施設研修風景

水神祭の様子



組合員　四三名
面　積　三八三・九ha
役員数　一九名

伝言板

賦課金の納入はお済みですか？

土地改良区の賦課金は、各施設の維持管理費や各事業の償還金に充当する重要な運営費です。賦課金を滞納されますと、土地改良区の運営に支障を来し、また、組合員間に不公平が生じてしまいますので、まだお済みでない方は、早期に納入願います。

☆滞納処分（財産差押）の実施

賦課金の滞納は土地改良法に基づき、地方税の滞納処分の例に依り県知事の認可を受けて理事が処分執行することになります。

滞納者には電話連絡・戸別訪問を行いながら納入の督励をしておりますが、それでも難しい場合は、財産の差押に踏み切っております。

納付のご相談は土地改良区事務所にて随時対応しておりますので、ご相談ください。

届出がなければ賦課台帳は変更されませんのでご注意下さい!!

こんな時は必ず届出をお願いします！

◆組合員の資格等に変更があったとき（組合員資格得喪通知書提出）

公共機関（市町、農業委員会、法務局等）及び農協等の手続きだけでは、土地改良区の組合員名簿及び土地台帳等は変更されません。移動がありましたら、速やかに届出してください。

◎農地の移動（売買、賃貸借、交換等）　◎農業者年金受給等による経営移譲

◎生前一括贈与または死亡による名義変更　◎住所の変更

滞納賦課金は新資格者が負担

農地の移動（売買等）において、その土地に滞納賦課金がある場合、土地改良法の規定により、新資格者に滞納賦課金が承継され支払わなければならなくなりますのでご注意ください。

◆農地を転用するとき（地区除外申請書、農地転用等の通知書及び意見書交付願提出）

◎公共買収による転用（道路、水路）　◎田から宅地等への転用（一部畑賦課地域も同様）

※上記の場合、決済金の納入が必要です。

決済金とは？

※農地転用や公共事業による買収で、地区除外される場合は『決済金』納付が必要となります。

『決済金』徴収の趣旨は、残存農地が将来過重負担にならないように土地改良法第42条及び地区除外処理規程により、事業負担金及び長期負債借入金ならびに施設の維持管理費等の負担額を一時払いをもって決済していただくものです。

賦課金と同様の扱いとなり、決済金が未納の場合は引き続き組合員の皆様に賦課されますので、必ず届出くださるようお願いします。

◆土地改良施設等を使用したいとき（他目的使用申請書提出）

◎雨水排水や合併浄化槽処理水の放流　◎土地改良施設用地を出入り口等他目的に使用

◆自動口座振替（賦課金自動継続口座振替依頼書提出）

◎賦課金口座振替依頼、振替口座の変更

※届出用紙は改良区に設置しているほか、ホームページよりダウンロードできます。また、ご希望により郵送致しますので財務課賦課徴収係へご連絡願います。

米沢平野管内スポット

『上杉エイサークラブ』

日本各地津々浦々には地域に根付く皆に愛される踊りがあり、山形県では「花笠踊り」が全国的にも有名です。

今回は「踊り」にスポットをあて、米沢市と沖縄市が姉妹都市であるご縁で、本場沖縄の『園田青年会』の踊り手から教えてもらった「エイサー」を数々のイベントで演舞して楽しませてくれる団体『上杉エイサークラブ』をご紹介します。初代会長を務め現在顧問の新野和則さんと現在会長の佐藤伸也さんにお話を伺いました。

エイサーとクラブ設立するきっかけは？

二〇〇一年（平成十三年）に上杉鷹山公生誕二五〇年祭・YOZANフェスティバルがあり、その中で当時ブームだった「エイサー」を姉妹都市である沖縄より一〇〇名を招待して踊ってもらうことが決まりました。沖縄だけでなく、米沢の子供たち五十人も一緒に踊ることになり、沖縄の「園田青年会」より十回ほど米沢にお越しいただき指導を受け、また、こちらからも現地沖縄に出向き、五日間みっちりとしっかりと指導を受け、技術を持ち帰りました。それを地元の子供たちに伝えるなど練習を重ね、生誕祭で踊りを披露したところ、「エイサー」が大変盛り上がり、その後も上郷小学校に演舞依頼が続き、米沢市からの継続要望もありました。そこで当時上郷小学校の父兄代表をしていた私（新野顧問）が引き受けることになり、翌年『上郷エイサークラブ』を起ち上げました。そして二〇一五年に『上杉エイサークラブ』と名称変更しました。

どんな人達が所属しているのでしょうか？

現在の会員は約四〇名。大人と子供半々位です。幼稚園児から七十代のおばあちゃんまで幅広い世代のみんなで頑張って踊ってます。市内は勿論、遠方は寒河江市並びに山形市、そして山辺町からも、興味を持った方が入会されています。クラブには家族で入会している方も多く、佐藤会長も娘・息子の練習の付き添いで踊りを見ているうちに面白そうだなと興味が湧いて、やりたくなって。そこに、声をかけていただき入会しました。

第46回上郷地区文化祭にてオープニングセレモニーで「エイサー」を披露

どんな活動をされているのでしょうか？

練習は週に一回、一時間半程度、学校の体育館やコミセンを借りてしています。活動場所は養護施設などで、春には高畠桜フェスティバル、夏には高畠町の青竹ちょうちん祭り、秋には各地の文化祭に呼ばれることが多く、冬には基本の踊りに力を入れ、春にしっかり踊れるように体力づくりをしています。その中でも、我がクラブの一大イベントは、米沢市の「なせばなる秋まつり」での演舞です。年間に二十件程の演舞依頼をいただいており、秋になると休日返上で頑張って踊っています。

沖縄「園田青年会」との繋がり

上杉鷹山公生誕祭の時に指導をしていただき、更に小学校に衣装五十着、大太鼓六個、小太鼓五〇個を寄贈していただきました。その後も引き続き演舞指導では大変お世話になっています。

※「園田青年会」とは沖縄県本島の中でも特に活動が盛んな中部地方で最も有名な青年会です。

今後の目標について

踊り手が増えれば増えるほど迫力ある踊りを魅せることができるので踊る仲間を増やし、質の高い踊りで観覧者を魅了したい。また、私達は沖縄の「園田青年会」の踊りを踊らせていただいているので、その人達に恥じないよう認めてもらえるような踊りを根付かせたい。そして、演舞依頼には誠意をもって踊りで応えていきたい。

前会長が十数年続けてきたクラブを維持するため、高齢の会員が体力の限界で辞めざるを得ない時が来ることを考えると、次世代の若者に多く入会していただきたいと願っています。目標は会員一〇〇名で「エイサー」を踊ることです。

上杉エイサークラブPRをお願いします

北国と南国の文化の違いを認識できるのは「エイサー」ならではです。この時世、幼稚園児から七十代の方までコミュニケーションをとりながら一緒に活動できる団体は少ないし、人前で一生懸命に演舞して温かい拍手をいただける体験も大変貴重だと思います。私達は一緒に「エイサー」を踊ってくれる仲間を随時募集しています。

※年齢制限なし!!やる気のある方!!

左より　会長　佐藤伸也さん
顧問　新野和則さん

【お問い合わせ先】
上郷コミセン（TEL〇二三八（二八）三四〇一）または米沢市商工観光課（TEL〇二三八（二二）五一一一）まで

編集後記

編集にあたり、ご協力いただいた皆様にお礼申しあげます。

今年の夏は異常高温が続き、また出穂以降には、近年にない渇水に見舞われて稲が枯れるなどの被害が出ました。用水の確保など農作物の管理に大変苦労しました。

今後も用水の確保と安定供給を使命として本土地改良区の役割を果たしてまいりますので、更なるご理解とご協力よろしくお願いいたします。

終わりに、今号に関するご意見・ご感想、次号に向けての情報等をお待ちしておりますので是非お寄せください。

（編集委員　島軒隆一）

◆発行日／平成三十年十一月三十日　◆編集／米沢平野土地改良区　〒九九二―〇〇一二　米沢市金池五丁目九番五号　☎〇二三八―二三―〇〇一五　◆印刷／株式会社　川島印刷

RICE INK　この印刷物は大豆油にかわり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。